

多高通信

第114号 平成27年1月27日発行

女子弓道部 全国選抜大会出場

■部長 岩井ひなた(2年7組 岩切中出身)



私たちは、1月10日〜12日まで鹿児島県で行われた全国選抜大会に宮城県の団体戦代表として参加しました。会場となった鹿児島県アリーナはとても大きく、観覧席には多くの方がいました。練習試合や大会では緊張しない私も、いつもとは違う雰囲気、練習どおりの力を発揮することができました。応援してくださったみなさん、本当にありがとうございました！

■土生木愛華(2年5組 岩切中出身)

試合会場は選手たちの「勝ちたい」という気持ちで溢れていて、県大会とは全く違う雰囲気でした。練習会場では他の選手が上手にみえ、「さすが全国選抜だ」と少しワクワクした反面、「私がこの中で弓を引いても良いのか」と不安な気持ちになりました。しかし試合のとき、他校の宮城県代表選手が応援してくれ、緊張がほぐれ、楽しく弓を引くことができました。あらためて応援の大切さや有難さを感じました。そして、勝ち進んでいく選手たちをみて、最後まであきらめずに自信を持つことも、勝つためには大切だと思いました。結果は満足のいくものではありませんでしたが、今回の大会で自分の課題をみつけることができたので、この悔しさをバネにさらに強くなりたいです。

■菅原 捺歩(2年6組 中野中出身)

県大会とは違い会場も広く、もっと緊張するかなと思っていました。チームのみんなと良い雰囲気を作ることができたので、楽しく弓を引くことができました。結果は悔しいものとなってしまいましたが、全国レベルの強い学校をたくさん見ることができたので、とても勉強になりました。みなさん応援ありがとうございました。

吹奏楽部 海上保安庁音楽隊と共演

■鈴木 玲奈(2年7組 塩釜第三中出身)

私たち吹奏楽部は、12月22日に七ヶ浜国際村ホールで行われた海上保安庁音楽隊演奏会に出演しました。約4年前の東日本大震災のときに、あらゆる面でお世話になった海上保安庁の方々に恩返しのお気持ちと、今の私たちの思いを込めて「もののけ姫」を演奏しました。ご来場いただいた方々のなかには涙を流す方もいらつしやう、音楽がたぐく人と人との心をあらためて感じられる演奏会になりました。これから多くの方々に支えられながら私たちの音楽を届けていけるよう、頑張っていきたいと思えます。



ギター部 バンドバトルグランプリ受賞

■田中 愛歩(2年7組 中出身)



私たち Shilly-shally は12月26日のESP ハイスクールバンドバトルに出場し、グランプリを獲得することができました。この日のために、4人が一丸となって練習に取り組んできました。たくさんの方々の応援のおかげで楽しくパフォーマンスをすることができました。

た。今回の大会はメンバー全員が悔いなく、練習の成果を十分に発揮できました。私達自身も大きな手応えを感じられた大会になり、また一歩踏み出したと思えます。これからも、今の自分達に満足することなく、私達を支えてくださる方々へ感謝の気持ちを忘れずに日々精進していきたいと思えます。

美術部 県高校美術展に展示されました

■部長 中島 成美(2年3組 高崎中出身)

私はパブリカを描きました。パブリカは食材として鮮やかに皿を色どり、香辛料としても味に変化をもたらしたりと食事を楽しませてくれます。パブリカを上から見たら踊っているように見えたので、それを描いてみようと思えました。満足はいく仕上がりにはなりませんが、今後は自分の作品の改善点を明確にし、作業スピードを上げることを目標に、着実に歩みを進めていこうと思えます。



■部長 阿部あかね(2年2組 七ヶ浜中出身)

私は以前から描きたいと思っていた「目」を題材にしました。最初は片目だけを大きく描こうとしていたのですが、それではつまらないと思い両目にし、描き足していくうちに自分でも少し嫌だなと思う数を描いてしまいました。



なべまつりに出演しました

12月23日に多賀城駅前広場で行われたなべまつりに合唱部が出演しました。風がとても冷たい寒い日でしたが、「赤鼻のトナカイ」と「きよしこの夜」の2曲を演奏し、なべまつりにいらつしやうした方々が合唱部の歌声に耳を傾けてくださいました。今後は2月にあるコンテストにむけて頑張っ



家庭部 イチゴタルトづくり

■部長 中村 梨子(2年3組 塩釜第三中出身)

家庭部ではおもちに、調理や被服の実習を行っています。これまでの調理実習ではチーズケーキ、フォンダンショコラ、パウンドケーキなどのお菓子や、サブ飯カレーや唐揚げなどの調理にも挑戦してきました。さまざまな料理を作ること味付けや分量を考える経験が増え、学ぶことがたくさんあります。今回のタルトづくりでは、始めのうちはタルト生地がうまくまとまりませんでした。牛乳やサラダ油の分量を調節してみたら、美味しく作ることができました。



全国防災ジュニアリーダー育成合宿

■藤門 莉生(1年3組 大郷中出身)

私は12月25日〜27日に兵庫県で行われた合宿に参加し、たくさんの方のことを学びました。阪神淡路大震災や広島土砂災害、東日本大震災についての体験を話し合ったり、各校の防災活動を紹介し合うなど充実した時間を過ごしました。今回の合宿をとおして感じたことは、地域と連携した防災活動の必要性です。それは、災害が発生した時に、地域との連携があれば被害を小さくすることができると思うからです。今回学んだことを活かし、新しい防災活動を始めていけたら良いと思えます。



■後藤 環(2年5組 塩釜第二中出身)

今まで私たちが行ってきた防災活動は有志によるものが多いですが、生徒全員が参加している学校があることを知りました。今回の合宿で他校から見習うべき点をたくさん見つけたので、今後の私たちの活動にも反映させ、学校全体で活動していきたいです。

